

第3章

文章は標識に着目する

この章の PART 1 では「案内標識」について、PART 2 では「文章」について学ぶことにします。

第2章で少し触れましたが、英文には主題文 (topic sentence) と補助文 (supporting sentence) を結びつけたり、また補助文どうしを結びつけたりする働きをする語・句 (文の場合もある) があります。それはまた、段落と段落を結びつける働きもします。

本書では、そういった連結器の役目を果たするものを「案内標識」(signpost) と呼ぶことにします。案内標識は、文章全体の主題をつかみ、内容の予測をする上で重要な「サイン」となるのです。

したがって、「段落」から「文章」に進むまえに、そのどちらの理解にも活用できる案内標識を学ぶことが必要です。

また、本書では、いくつかの段落がまとまって、1つの考え・思想・情報などを表しているものを「文章」(passage) と呼ぶことにします。ふつう、みなさんが接する英文は、この passage を指していると考えてよいでしょう。

みなさんは、しばしば“big words”の意味がわからないことを心配して、そのために“little words”を見逃してしまいがちです。しかしながら、こうした“little words” (すなわち「案内標識」)こそ、困難な英文リーディングを安全に導いてくれるサインなのです。

The Passage